

令和 8 (2026) 年度
 宝塚医療大学 保健医療学部 入学試験
 総合型選抜 宝物入試
 学科講義型 後期日程
 確認テスト
 理学療法学科 【30分】

冊子は指示があるまで開けないでください。

【注意事項】

- 1 開始の合図で問題冊子の表紙と 2 ページ上部に受験番号（7桁）と名前を記入してください。
- 2 冊子は全 4 ページ（問題と解答欄は 2 ページ）です。
不良の場合は手を挙げて知らせてください。
- 3 解答はすべて解答欄の所定の位置に記入してください。
- 4 冊子の余白等は利用して構いませんが、どのページも切り離してはいけません。
- 5 テスト終了後、冊子を回収します。持ち帰らないでください。

受験番号						

名 前	
-----	--

総合型選抜宝物入試 学科講義型後期 確認テスト 理学療法学科
「障害者の災害対策について 理学療法士の役割から」

受験番号							名 前	

【模範解答】

問1 災害における身体障害者の抱える問題について、以下の項目に関する課題を答えなさい。

① 障害者の脆弱性	災害時、障害者は移動・情報・医療支援など複数の面
② 制度整備の進展	障害者基本法や災害時要援護者支援制度など、法的支援体制が整いつつある
③ きっかけとなった災害	東日本大震災（石巻市立雄勝病院）では入院患者・職員が全員犠牲となり、災害弱者支援の課題が顕在化。 近年の災害における災害関連死の増加。

問2 重度障害者が直面する主な課題について、具体的に説明しなさい。

身体障害者	トイレ 入浴 避難行動 食事 医薬品
高齢者	トイレ 入浴 避難行動 食事 医薬品
視覚・聴覚障害者	トイレ 入浴 避難行動 情報伝達 点字・音声案内 手話通訳
小児疾患	トイレ 入浴 避難行動 食事 泣き声 医薬品

問3 災害時に活動する理学療法士・JRAT の役割について、説明しなさい。

<p>身体機能支援：避難所での運動不足防止（むくみ予防体操・姿勢保持）。</p> <p>環境調整：トイレや簡易ベッドの配置改善・利用支援。</p> <p>多職種連携：医師・看護師・介護職・行政と連携し包括的支援を実施。</p>
--

問4 災害時における障害者を取り巻く状況と現状での対策について、講義で確認しました。そこであなた自身の考える支援方法や対策を提案してください。

<p>身体の回復支援だけでなく、生活環境・地域連携・情報保障を含む包括的支援 平時からの訓練と連携体制の構築</p>
--

総合型選抜宝物入試 学科講義型後期 確認テスト 理学療法学科
「障害者の災害対策について 理学療法士の役割から」

出題のねらい

災害時において、高齢者や重度障害者など移動が困難な人々への対処方法や日頃の備えについて、理学療法士の視点から考察する 45 分間の講義を行いました。その後、講義の理解度を調べるため 30 分間の「確認テスト」を実施しました。ここでは災害時における身体障害者の抱える課題、そこでの理学療法士の果たす役割などを問い、最後に解答者自身に具体的支援の提案を求めました。興味をもって講義に臨めば、容易に解答できる設問です。

